

令和2年度 社会福祉法人 半田身体障害者福祉会

事業報告書

1 総括

4月から新たな施設長が就任し、常勤職員5名、臨時職員8名体制となり、就労継続支援B型事業としての体制が整った。職員の処遇については、元年6月から整備された処遇改善加算等により改善を行っている。

施設運営では、日本福祉大学健康科学部福祉工学科との共同による施設の木質化、毎月第2水曜日における旧乙川ハウス利用者への施設開放及びきずな喫茶スペースを利用したのシフォンケーキ等のお菓子販売、敷地入口にある看板の建て替え、乙川中学校区社会福祉法人連携会議への参加など、地域の皆さんを始め、多くの方々に「きずな」を知って頂くよう努めた。

B型利用者は20人定員のところ、22人の登録があり、概ね毎日20人程の利用があり安定して推移した。軽作業では、今年度も「施設外就労」という形で、企業の中で働かせて頂くことができた。施設外就労は軽作業に伴う工賃の7割強を占めており、工賃向上に欠かせないものとなっている。お菓子製造販売では、新型コロナウイルス感染拡大予防の影響で、企業さんへ訪問しての対面販売や地域イベント等への出店は減少したが、12月からきずな喫茶スペースでのお菓子販売を開始した。これに伴い、同ちらしのポスティングや地区への回覧、掲示等によるお知らせを行った。結果、きずなでのお菓子販売には毎回40組ほどの方たちがお見えになり、電話での予約も多く頂いている。地域の子供会さんや企業さんなど新たな顧客も増えてくるなど、きずなの知名度の上昇と合わせ、お菓子の売り上げも上昇した。

また、今年度も就労支援に力を入れ、面接や実習などに数多く参加してきた。その結果、1名の就職が決まったが、残念ながら、精神的に就労が困難な状況となり、ほどなくして退職となった。きずなでは、かなり仕事のできる方だけだけに、残念な結果であり、就労の難しさを痛感するとともに、定着支援の大切さを再認識した。就労支援については、年1名以上の就職を目標に引き続き取り組んでいく。

- ### 2 法人理念
- ・ 1人ひとりを社会人として尊重すること
 - ・ 1人ひとりの能力を見つけ、引き出し、高めること
 - ・ 1人ひとりが支えあい、補い合うこと
 - ・ 1人ひとりが前を向いて生きていくこと

法人理念を職員、利用者すべての人に理解してもらうために、廊下に掲示。さらに利用者にもわかりやすく説明できるように、理念の意味合いを職員会議で話し合った。その解説を職員向け、利用者向けと分けて掲示している。

毎朝、職員朝礼にて1項目ずつ全員で唱和。全員が法人理念に向かい同じ方向を向いて支援できるように取り組んでいる。

3 運営方針 自立と社会経済活動への参加を促進するための支援を行い、障害にあった公平な作業環境を作り、地域とのかかわりを深めた健康で明るい職場を目指します。

4 重点目標 ①特別支援学校、関係機関・団体との連携を深め新規利用者の獲得に努める。

ハローワークには、利用者の作業の様子や本人の就労意欲を確認しながら、随時、求人検索に職員が同行した。検索した事業所へは、職員が連絡し、現場見学や体験実習を行った。また、特別支援学校とは連絡を密にし、3年生の現場実習の受け入れを行った。その他、支援学校小学部から高等部の生徒たちの見学や体験も随時受け入れた。その結果、令和3年4月から卒業生2名(女性)の方が利用を開始した。障害者相談支援センターとも連絡を密にし、一般の方の見学や体験を随時受け入れた、その結果、令和3年3月から1名(50歳男性)の方が利用を開始した。

その他、近隣の多機能型事業所あおぞら(児童発達支援・放課後等デイサービス(中高生))とは、お菓子販売やきずな施設の見学・体験など交流している。

②職員研修を充実させ、サービスの質の向上を目指す。

過去(2016年以降)の研修参加状況を調べ一覧表を作成した。研修の案内が来たときは過去の参加状況及び研修内容により、職員を選定又は参加を呼びかけ、積極的かつ効率的に研修会に参加した。また、全職員に対して共通理解が必要な事項については、供覧及び朝礼において周知し、サービスの質の向上を図った。

③就労支援、就労した利用者への定着支援の取り組みを行う。

令和2年2月及び3月に就職した2名に対して、定着支援を試みたが、新型コロナの流行により、思うように支援ができなかった。また、令和3年1月に就職した1名については、支援に努めたが、本人の精神的な理由により、2月に退職となった、4月から再度「きずな」を利用している。

5 職員体制	施設長(管理者)	1名(常勤)
	サービス管理責任者	1名(常勤)
	事務員	2名(非常勤)
	職業指導員	4名(常勤1・非常勤3)
	生活支援員	4名(常勤1・非常勤3)
	目標工賃達成指導員	1名(常勤)
	合計	13名

- 6 勤務体制 「就業規則」の定めによる
- 7 利用者定数 定員 20 名
- 8 営業日 毎週月曜日から金曜日まで（土、日、祝日並びに 12 月 29 日から 12 月 31 日及び 1 月 1 日から 1 月 3 日までを除く）
ただし法人が必要と認めるときには変更することができる。
営業時間：午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分まで
サービス提供時間：午前 9 時から午後 3 時 30 分まで
- 9 会 議 (1) 職員会議：月 1 回
(2) 支援会議：月 1 回
(3) 利用者シフト会議：月 1 回
(4) 作業能力判定会議：3 ヶ月に 1 回開催
- 10 職員研修 7 月 9 日：7 つの戦略で考えるウィズコロナ時代の生産活動とは
7 月 10 日：発達障がい児・者へのほめ方・しかり方
7 月 24 日：ウィズコロナ時代の障害福祉サービス
7 月 29 日：オンライン就労支援経営セミナー
8 月 27 日：未来の福祉経営を考える～地域密着×就労支援～
9 月 16 日：高次脳機能障がいのある方への支援のポイント
10 月 2 日：障がい者虐待防止に関する研修
10 月 8 日：身体障がいのある人への支援のポイント
10 月 29 日：発達障がい（自閉症）の支援の基礎を学ぶ
11 月 20 日：適正な処遇を実現するトータル人事制度の概要
11 月 24 日：精神障がいのある方の理解を深める
11 月 26 日：福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【初任者研修】
11 月 27 日：同 2 日目
12 月 4 日：予算策定の留意点と執行管理のポイント
1 月 12 日：工賃向上研修
2 月 8 日：工賃向上研修（2 回目）
3 月 6 日：工賃向上研修（3 回目）
3 月 29 日：コロナ禍での取り組み実践報告会
- 11 役員及び評議員会
(1) 令和 2 年 6 月 2 日 監事監査
令和元年度事業・決算審査
(2) 令和 2 年 6 月 5 日 役員会
理事長職務の執行状況、令和元年度事業報告、決算報告、監査報告、定款の一部改正、理事推薦についての承認

- (3) 令和2年6月23日 評議員会
令和元年度事業報告、決算報告、監査報告、定款の一部改正、理事の交代についての承認
- (4) 令和2年11月20日 役員会
理事長職務の執行状況、4月～9月までの収支報告、補正予算についての承認。お菓子の販売・日本福祉大学との共同事業など新規の取り組みについて報告
- (5) 令和3年3月10日 役員会
理事長職務の執行状況、4月～3月までの収支報告、第2次補正予算、令和3年度事業計画、収支予算書についての承認
- (6) 令和3年3月26日 評議員会
令和3年度事業計画、収支予算書についての承認。評議員の改選、お菓子の販売についての説明及び報告

12 行事、菓子販売等の実施報告

月	行事等	菓子販売	その他
4月	花見	牧原治療院、5・10市、衣浦電機、社協、ウェルハート農園、ひなた保育園、他	
5月		やさい村、牧原治療院、5・10市、衣浦電機、トヨタカローラ乙川、社協（注文制）、他	石川公雄様より84円切手85枚、63円はがき×40枚寄附
6月	避難訓練（火災）	やさい村、牧原治療院、5・10市、デンソー阿久比（注文制）、社協（注文制）、衣浦電機、あおぞら、他	見学・体験受入 監事監査 役員会 評議員会
7月	買い物実習	やさい村、牧原治療院、5・10市、デンソーウェーブ（注文制）、日本ガイシ、社協、衣浦電機、他	体験受入 （株）デンソー阿久比製作所様よりフェイスシールド20セット寄附
8月		やさい村、牧原治療院、5・10市、衣浦電機、社協、ひなた保育園、他	見学受入
9月		やさい村、牧原治療院、5・10市、デンソーウェーブ、デンソー阿久比、トヨタカローラ乙川、日本ガイシ、社協、衣浦電機、他	見学・体験受入

10月		やさい村、牧原治療院、5.10市、デンソーウェーブ、社協、衣浦電機、手をつなぐ育成会、上池公民館（作品展）、他	産業現場実習受入（半田特別支援学校3年生） 見学・体験受入 職員健康診断 利用者・職員インフルエンザ予防接種補助
11月		やさい村、牧原治療院、5・10市、デンソー阿久比、社協、日本ガイシ、衣浦電機、ウエルハート農園（音楽祭）、他	見学受入 役員会 利用者・職員健康診断 利用者・職員インフルエンザ予防接種補助
12月	クリスマス会 大掃除	やさい村、牧原治療院、5・10市、きずな、かめとも、デンソーダイシン、デンソー阿久比、デンソーウェーブ、社協、衣浦電機、トヨタカローラ乙川、トヨタカローラ東浦、有協児童館、他	職員インフルエンザ予防接種補助
1月	成人のお祝い 就職に伴うお別れ会	やさい村、牧原治療院、きずな、かめとも、デンソーウェーブ、社協、衣浦電機、他	見学受入 デンソーグループはあとふる基金様より12万円寄附
2月	豆まき 避難訓練（火災）	やさい村、牧原治療院、きずな、かめとも、デンソー阿久比、衣浦電機、社協、トヨタカローラ東浦、他	産業現場実習受入（半田特別支援学校3年生） 体験受入 山口いしゑ様より切手154枚（2498円）寄附
3月		やさい村、牧原治療院、きずな、かめとも、マリモファーム、デンソーウェーブ、デンソー阿久比、日本ガイシ、げんきの芽、大伝根子ども会、衣浦電機、社協、他	見学・体験受入 役員会 評議員会 田口良孝様より84円切手15枚寄附 柴山光子様より切手85枚（7,450円）、はがき14枚（736円）寄附

※菓子販売予定

毎月：5・10市（12月まで）、牧原治療院、衣浦電機製作所、半田市社会福祉協議会、デンソー阿久比、デンソーウェーブ、やさい村（5月～）、きずな喫茶スペース（12月～）、街かどサロンかめとも（12月～）

隔月：常滑市デンソーダイシン、日本ガイシ、トヨタカローラ名古屋東浦店（12月～）

3か月毎：トヨタカローラ名古屋半田乙川店

随時：地区のイベント、地区の団体、上記以外の事業所、個人の注文 など

※新型コロナ感染予防から企業への対面販売やイベントへの出店について、中止となった月もありますが、対面に代え注文にて販売したケースもあります。

13 利用者数推移（就労継続支援B型：定員20名）

区分(月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
営業日数(日)	21	18	22	21	20	20	22	19	20	19	18	23	243
実利用者数(人)	21	21	21	21	21	21	21	22	22	22	21	22	256
延べ人数(人)	374	322	392	377	355	355	417	356	386	350	329	420	4433
1日平均(人)	17.8	17.9	17.8	18.0	17.8	17.8	19.0	18.7	19.3	18.4	18.3	18.3	18.2

14 支援費収入

(円)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
3,161,914	2,714,321	3,285,193	3,148,785	2,944,502	3,017,722
10月	11月	12月	1月	2月	3月
3,524,261	3,033,129	3,264,317	2,979,799	2,803,473	3,555,309
計					37,432,725

15 事業別収入

別紙「令和2年度事業別収支の内訳（就労継続支援B型）」のとおり

16 利用者工賃

年間工賃合計 5,131,953円（内訳：B型 4,752,048円、雇用促進 379,905円）

平均工賃（月額）5,131,953円 ÷ 256人 = 20,047円（令和元年度 17,694円）

（時給）5,131,953円 ÷ 23,714時間 = 216円（令和元年度 189円）

<参考>

令和元年度平均工賃（厚生労働省調査資料より）

愛知県 月額 16,888円

全国平均 月額 16,369円

17 就労支援

※ 利用者1人を就職させることができた。

月	支援内容	備考
6月	ハローワーク同行 求人登録、求人検索等の支援	22歳男性
8月	ハローワーク同行	26歳女性
9月	クスリのアオキ 面接付き添い	26歳女性
10月	クスリのアオキ職場実習支援	26歳女性
11月	ハローワーク同行 Vドラッグ武豊西店見学	26歳女性
12月	Vドラッグ武豊西店 面接付き添い、職場実習支援	26歳女性
1月	Vドラッグ武豊西店 入社手続き支援	26歳女性
2月	アイガーデンラボ会社説明会（雁宿ホール）参加	25歳男性

18 寄附

寄附日	寄附者	寄附目的	寄付金額等	備考
令和2年5月7日	石川 公雄	通信費	切手 84円×85枚 はがき 63円×40枚	
令和2年7月7日	(株)デンソー 阿久比製作所	コロナ感染予防	フェイスシールド 20セット	
令和3年1月27日	デンソーグループ はあとふる基金	福祉活動	120,000円	卓上型ミキサ 一他
令和3年2月10日	山口 いしゑ	通信費	切手 154枚 2,498円	
令和3年3月10日	田口 良孝	通信費	切手 84円×15枚	
令和3年3月10日	柴山 光子	通信費	切手 85枚 7,450円 はがき 14枚 736円	

※敬称略